



内閣府認証NPO法人 アジア・アパレルものづくりネットワーク

第9回例会 **ミャンマー** アパレル生産業界 視察ツアー 略称 : AAP ミャンマー ミッション

アジア・アパレルものづくりネットワーク 正会員 協力会員 各位殿

拝 啓

会員各位におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
この7月2日～6日にカンボジアAPRミッションを挙行し、皆様方のご協力により、実りあるミッションとなりました。ありがとうございました。
AAP年間行事としての、10月ミャンマーアパレル業界視察ツアーについて、ほぼ企画内容がまとまりましたので、ご案内申し上げます。
ご周知のように、ミャンマーはチャイナプラスワンの最有力候補地として、大変脚光を浴びております。面積67万km²、人口5,882万人の国でテインセイン大統領の登場とともに民主化が進み、この5月の国民議会の選挙でも自由選挙が実施され、例のスーチさんも当選しました。さまざまな改革が進んでいるのも事実です。今までは、合弁会社設立は事実上、不可能であり、仕方なくミャンマー人名義で工場を作ってきましたが、7月、外国投資法の制定により、独資、合弁の道も開けてくると思われま。名義借りの工場に実態報告を迫るなど、現実に正常化への動きが加速するものと思われま。しかし、賃上げのストライキも多発しており、賃金レベルが大幅に上昇する懸念もあります。また、ヤンゴン周辺の従業員の募集もだんだんと困難になってきており、ヤンゴン郊外への分散化も始まっています。すでにミャンマー人の名義借りで韓国企業も多数存在していますが、これらの工場の推移も目が離せません。
そんなミャンマーに、AAPミッションとして、行って見ませんか。
中部空港発着 15名以上を募集目標としています。
今回のツアーの手配は引き続き、スイトラベル株式会社に依頼しておりますので、ご希望の折は、直接、FAXにて申込みをお願いします。
フライト、ホテルの確保、前金の支払いなどもあり、急がせて申し訳ありませんが
FAXは、出来れば 7月末 または、8月10日を目途にお願いいたく存じます。

今後とも、益々のご指導とご鞭撻賜りますようお願い致しますと同時に
未筆ながら、会員各社の益々のご発展と会員各位のご活躍をお祈り申し上げ
カンボジア アパレル生産リサーチミッションのご案内とさせていただきます。

敬 具

2012年7月13日

内閣府認証NPO法人

アジア・アパレルものづくりネットワーク

代表理事 小島 正憲

ミッション日程 10月10日(水) ～ 14日(日)